

日韓合同シンポジウム 「機能性 2次元材料の現状と新展開」

Recent progress and future prospects of functional 2-dimensional materials

会場：東京工業大学 大岡山キャンパス

日時：2016年3月19日（土） 9:00～18:00（予定）

グラフェンをはじめとする2次元材料は、その特異な物性から次世代のエレクトロニクスやその他の応用が期待されています。特に MoS_2 等の遷移金属カルコゲナイド2次元層状物質は、バンドギャップを持ち、また移動度も比較的大きく、n型、p型の伝導制御も可能なことから近年注目を集めています。本シンポジウムはこのような背景から、日本、韓国から本分野の第一線の講演者を招き、新しい2次元材料研究の現状と次のステップに向けての展望について議論します。

本シンポジウムは応用物理学会（JSAP）と韓国物理学会（KPS）と合同で2010年より日本と韓国で交互に開催している日韓シンポジウムの一環（今回が6回目）として、「ナノカーボン」分科にご協力いただき開催されます。発表は英語で行われます。

◎一般講演（英語）も募集しております。

予定される招待講演者（敬称略）

上野 啓司（埼玉大）、塚越 一仁（NIMS）、宮田 耕充（首都大）、
張 奕勁・岩佐 義宏（東大）、安藤 淳（産総研）

Heejun Yang, (Sung Kyun Kwan Univ.), Gwan Hyoung Lee (Yonsei Univ.)

Sunmin Ryu (POSTECH), Sung Ho Jhang (Konkuk Univ.),

Young-Jun Yu (ETRI)

世話人：徳光 永輔（北陸先端大）

Yongmin Kim (Dankook Univ.)

前橋 兼三（農工大）